

# Direct-Information of Orienteering in Nippon

(公社) 日本オリエンテーリング協会 理事会・事務局便り



第 7 号 (2018 年 3 月 14 日発行)

梅や沈丁花など、香りで春の訪れを感じられる季節になりました。新しい年度に向け JOA も新たな準備を進めております。内容については理事会議事をご一読ください。

## ●本号の内容

- ・ワールドマスターズゲームズ マッパー募集
- ・平成 30 年度公認大会一覧
- ・世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会 結果報告
- ・第 16 回理事会議事録

## ●ワールドマスターズゲームズ マッパー募集について (業務執行理事：平島俊次)

東京オリンピックの翌年、2021 年にワールドマスターズゲームズが関西で開催され、オリエンテーリングは兵庫県神戸市で実施します。この国際大会のマッパーを募集しています。ふるってご応募ください。

実施期間：2021 年 5 月 21 日～29 日

場所：神戸市 (スプリント)、兵庫県養父市、香美町、神河町

応募詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

[http://www.orienteering.or.jp/archives/2018/0215\\_wmg2021.php](http://www.orienteering.or.jp/archives/2018/0215_wmg2021.php)

## ●平成 30 年度公認大会

3 月 14 日時点で決定している公認大会です。

- 4/22 あいな里山公園大会
- 5/5 第 3 回東工大大会
- 6/3 第 40 回東大 OLK 大会
- 6/17 第 44 回全日本大会
- 7/1 関東学連スプリントセレクション
- 8/4～5 札幌 OLC 大会
- 10/28 第 7 回全日本ミドル大会
- 11/4 第 27 回全日本リレー大会
- 11/18 第 22 回京大京女大会
- 11/24 第 11 回全日本スプリント大会

ワールドランキングイベント  
5/4 つつじまつり大会兼 AOC2018  
(JOA 公認大会ではありません)

## ●結果報告-第 2 回世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会 (理事：大里真理子)

2018 年 2 月 19 日-26 日にエストニア・タルトゥにて、第二回世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会が開催されました。結果は次頁のとおりです。

## 2018年2月21日 スプリント

女子結果 4.2km 8KP

1. Anna ULVENSOEEN(NOR)	14:48
2. Daisy KUDRE(EST)	15:18
3. Mariia PETRUSHKO(RUS)	15:21
33 渡邊志保 (日本)	25:55
34 佐野響 (日本)	31:02
35 湯上麻貴 (日本)	44:57
-- 吉岡梨花子 (日本)	MP

男子結果 4.9km 11KP

1. Sergei GORLANOV(RUS)	14:48
2. Vladislav KISELEV(RUS)	14:51
3. Joergen Haugen MADSLIEN(NOR)	14:55
26. 石原湧樹 (日本)	19:53
30. 石原拓巳 (日本)	21:31
33. 岸祥太郎 (日本)	23:38
34. 塩平真士 (日本)	28:08

## 2018年2月22日 国別対抗スプリントリレー

2名1組がリレー形式でそれぞれ3回出走しました。

1 ノルウェー1	0:41:56
2 ロシア2	0:42:32
3 ロシア1	0:43:31
14 日本1	0:58:48 (女子: 渡邊志保 / 男子: 石原湧樹)
15 日本2	1:07:38 (女子: 佐野響 / 男子: 石原拓巳)



パシュート競技での渡邊志保選手

## 2018年2月24日 パシュート

女子 7.2km 16KP

1. Anna ULVENSOEEN (NOR)	0:26:58
2. Daisy KUDRE (EST)	0:27:40
3. Mariia PETRUSHKO (RUS)	0:28:07
31 渡邊志保 (日本)	0:52:15
32 吉岡梨花子 (日本)	1:08:01
33 湯上麻貴 (日本)	01:31:27

男子 10.1km 18KP

1. Joergen Haugen MADSLIEN (NOR)	0:32:18
2. Jyri UUSITALO (FIN)	0:32:50
3. Samuli SCHRODERUS (FIN)	0:33:11
23 石原湧樹 (日本)	0:43:07
28 石原拓巳 (日本)	0:48:25
29 岸 祥太郎 (日本)	0:57:18
31 塩平真士 (日本)	1:05:56

## 2018年2月25日 ミドル

女子 11.8km 15KP

1 Anna ULVENSOEEN (NOR)	43:09
2 Daisy KUDRE (EST)	44:00
3 Mariia PETRUSHKO (RUS)	45:30
32 渡邊志保 (日本)	1:09:51
33 吉岡梨花子 (日本)	1:24:14
-- 湯上麻貴 (日本)	MP

男子 13.3km 17KP

1 Sergei GORLANOV (RUS)	38:24
2 Vladislav KISELEV (RUS)	39:49
3 Sixten Olof Vilhelm WALHEIM (SWE)	39:57
27 石原湧樹 (日本)	53:47
28 石原拓巳 (日本)	54:24
31 岸祥太郎 (日本)	58:33
32 塩平真士 (日本)	1:02:37

## ●第16回理事会議事録

1. 開催日 平成30年2月10日(土) 10:05-16:00
2. 開催地 立正大学品川校舎
3. 出席  
理事 山西哲郎 信原 靖 藤井範久 伊藤好信 木村佳司 高野由紀 平島俊次  
荻田育徳 楠見耕介 愛場庸雅 新帯 亮 藤島由宇 瀬川 出 奥田健史  
大里真理子 羽鳥和重  
(欠席) 村越 真 茅野耕治 島津 弘  
監事 齋藤和助 (欠席)尾上秀雄  
記録 高村 卓
4. 議長 定款に従い、山西会長が議長となり開会した
5. 議事録署名人 定款に従い、山西会長、齋藤監事を指名した。

### 審議事項

#### 第1号議案 2018年度事業計画書

事務局からの提案に基づいて審議した。

・ねりんピックが2019年度に和歌山県、2020年度に岐阜県で開催され、いずれもオリエンテーリングが開催されることを楠見理事から報告され、2019年度の事業計画書に反映することになった。

・ナビゲーションゲームズについて、藤島理事よりオリエンテーリング協会の事業とは違うのではないかと、事業としては反対すると意見が出された。

JOA認定ではないが、各主催している団体とお互いに広報しましょう、品質を保ちましょうと木村理事より意見がでました。2018年度については事業が始まっているため、2019年度以降については検討していくことになった。

・誤字、項目等を修正した。

以上、審議の結果、出席理事16名全員が賛成し承認された。

#### 第2号議案 2018年度収支予算書

事務局からの提案に基づいて審議した。

・支出の項目「他会計への操出額 ¥1,000,000-を¥100,000-と誤入力のため訂正。

・予備費を¥105,000-から、¥466,000-に修正し、予定外の支出に対応することにした。

・備考欄については、数値の修正が済んでいないことを報告、修正することを報告した。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

#### 第3号議案 特別会計「WMG2021費用準備金」の設置について

2021年に関西で開催される、WMG2021の事前準備費用として、寄付金でいただいた100万円を原資にして、特別会計を設置し運用していくことを提案した。

この運用は、「特定費用準備資金及び資産取得資金の取扱規程」で行うことを説明した。

以上、審議の結果、出席理事16名全員が賛成し承認された。

#### 第4号議案 謝金規程の修正

日本スポーツ振興基金「くじ助成」に提出の「謝金規程」に対応項目が抜けていたため、修正の提案を行った。また、一部単位の修正が動議された。

- ・別表1 謝金基準表 「役務内容」協議会・イベント運営の「対象者」運営役員・チーフの後に、NFRep(代表立会人)を加えた。
  - ・「役務内容」講演・講義・研修会の「対象者」資料執筆者の単位を、1件から1枚に修正。下部説明にA4(800字相当)を加えた。
- 以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

#### 第5号議案 規程・規則類

- ① 競技規則類の改訂
  - ・公認大会開催に関する規則のうち、公認料の項目以外は承認された。
- ② WMG マッパー公募要項
- ③ WMG 準備委員会を実行委員会に改正
- ④ ナヴィゲーションインストラクタ規程
  - ・第4条の資格認定委員会について確認された。委員長/信原靖、委員に田島利佳、小泉成行、村越真が指名された。日本山岳協会からも入るかどうかを確認することになった。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

#### 討議及び報告事項

1. ユース強化委員会(仮称)として提案されたが、会議の中で「ジュニア委員会」として新に提案された。
  - ・強化委員会と、どう対応していくか未定のため、委員会の設置は保留となった。
2. 公認大会のあり方ワーキンググループの設置
  - ・座長に奥田理事を決定した。今後各委員会からの代表と、日本学連からも入れることを提案し進めることになった。
3. A s J Y O C (ジュニアアジア選手権)担当理事
  - ・瀬川理事をあてることになった。
4. 全日本大会の名称の改正について
  - ・名称について改正することについては異論は出なかったが、具体的な案を藤島理事が作成し、広く意見を求めることになった。継続審議とした。
5. 平成28年度収支決算書「正味財産増減計算内訳表」の修正について、改めて事務局から説明し、次回理事会で総会審議事項に入れて戴くようお願いした。
6. J O C から、2018年度の国際人スポーツアカデミーの募集が出ていることを説明、参加するよう呼びかけることになった。